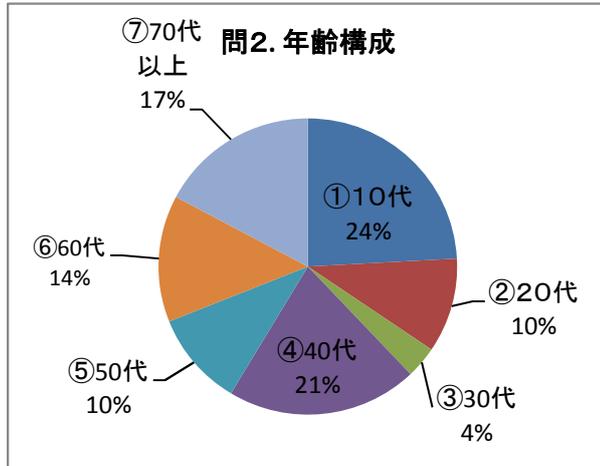
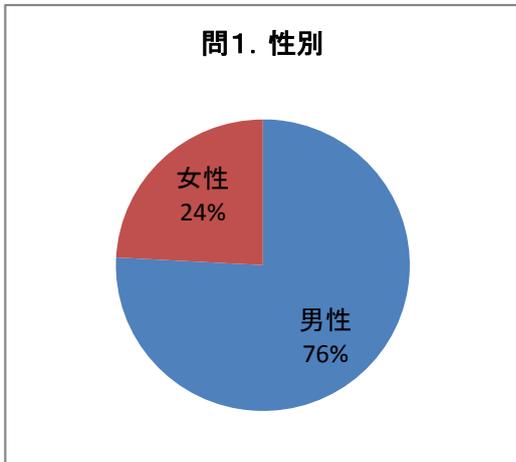


■大和川水環境改善活動発表・研究・交流会 2015アンケート集計

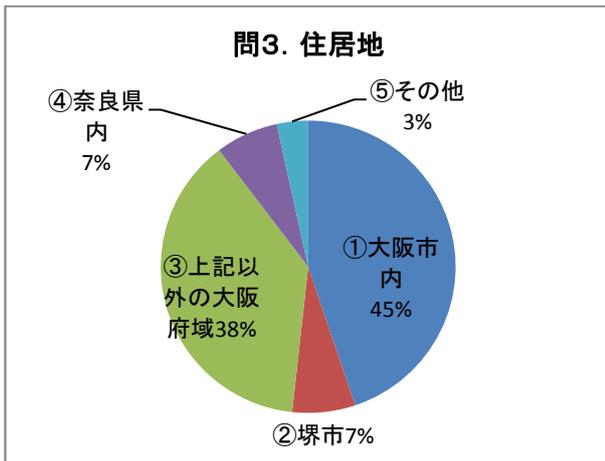
■アンケート概要:回収数 29件

質問1: あなたの性別を教えてください

質問2: あなたの年齢を教えてください

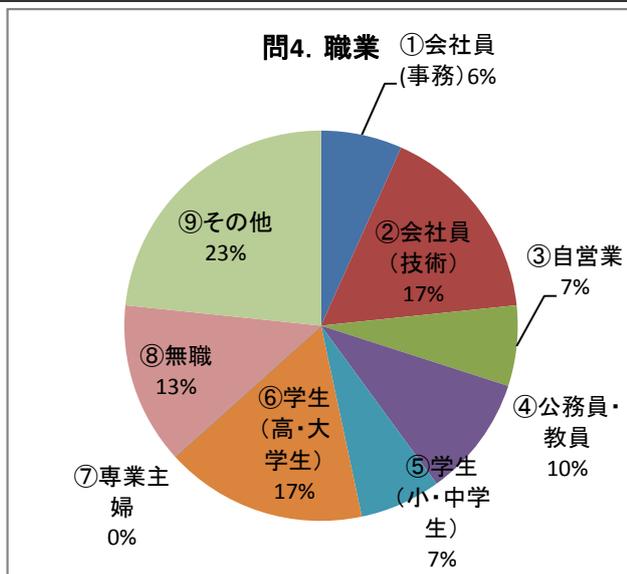


質問3: お住まいを教えてください



・大阪市内と堺からの参加者が約半数を占め、奈良県から参加者は1割にも満たなかった。

質問4: 職業を教えてください

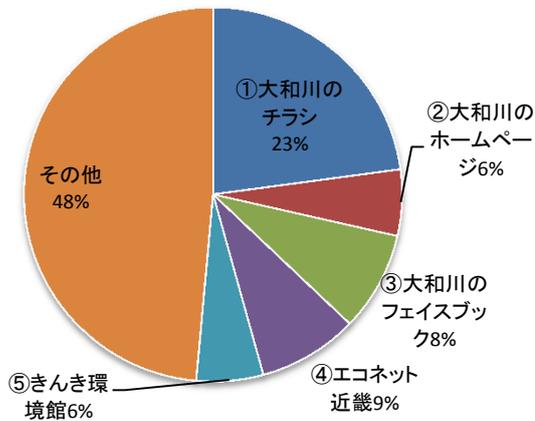


・学生の回答者は約25%いた。
 ・その他の職業はボランティアや市民活動団体、公益財団職員、パートなど。

■大和川水環境改善活動発表・研究・交流会 2015アンケート集計

質問5: 本日の「大和川水環境改善活動発表・研究・交流会2015は何で知りましたか？」

問5. 何で知りましたか

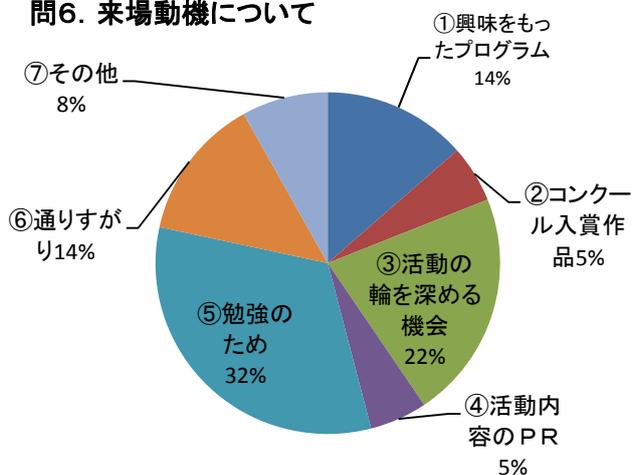


- ・大和川のチラシが約2割、事務所のHP、FBを合わせると約4割。
- ・ネットのメールによる案内が15%と効果があった。

- ・その他の内訳は
 - ・パナソニックのエコリレージャパン事務局からの紹介
 - ・小川先生から
 - ・大和川市民ネットワークの機関誌
 - ・メールでのご案内
 - ・アクアフレンズ連絡網
 - ・部活
 - ・職場への案内チラシ
 - ・オスカードリーム百均に来たとき
 - ・手紙
 - ・つきそい

質問6: 本日、来場された動機を教えてください。

問6. 来場動機について



- ・学生は勉強のための回答が多く、活動団体は交流機会を求めてきている方が多い。
- ・通りすがりで入ってくれ方もいた。

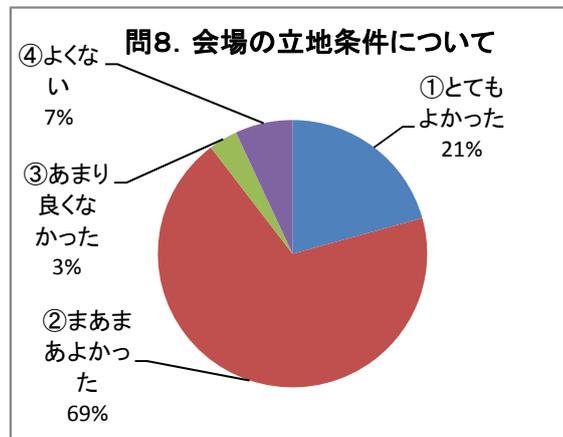
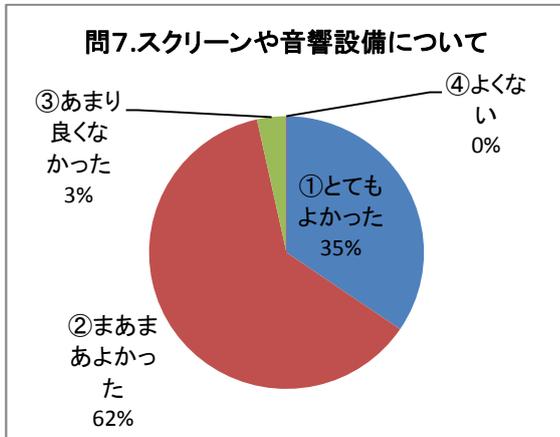
- ・その他の内訳
 - ・知るため。
 - ・同種活動の参考にしたい。
 - ・表にいた人に勧められて

■大和川水環境改善活動発表・研究・交流会 2015アンケート集計

会場設営について

質問7: 基調講演やパネルディスカッションのスクリーンや音響などについて

質問8: 会場の立地条件について

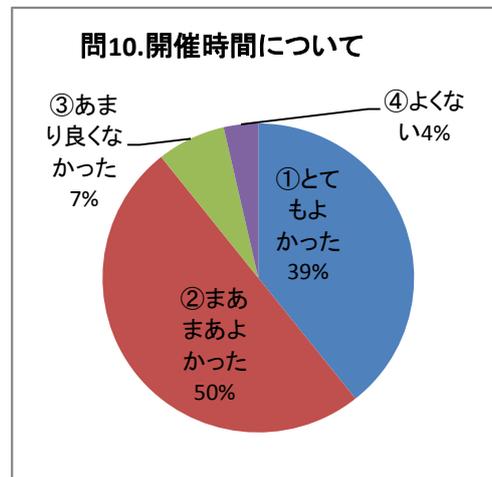
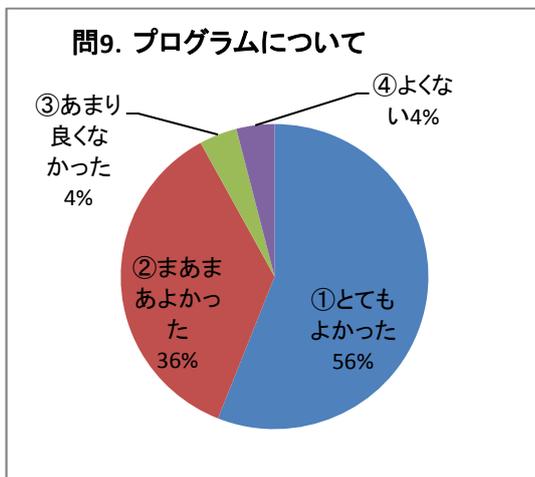


・会場の設備や立地条件はとてもよかった、まあまあよかったを合わせると共に9割ほどになる。

プログラムについて

質問9: 「みんなで川ろう～ゴミをなくして、川も心もすっきり～」のプログラム構成はいかがでしたか。

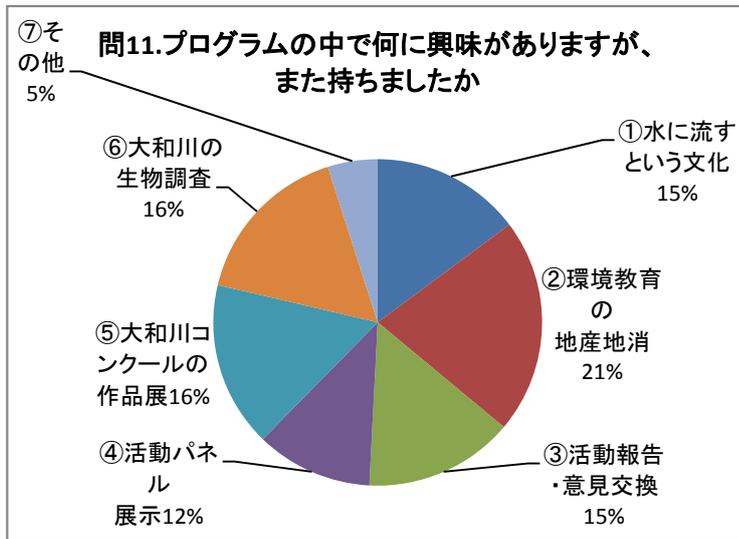
質問10: 開催時間について



・プログラムも約9割が良かったと評価。開催時間についても約9割が評価。

■大和川水環境改善活動発表・研究・交流会 2015アンケート集計

質問11:本日のプログラムの中で、何に興味がありましたか。また、興味をもったものはありますか。



・一番興味が高かったのは花田先生の基調講演で、その後にコンクールの作品展、生き物展示となっている。

・その他の内訳
 ・富田林高校の石川活動
 ・全て。

質問12:全体を通して、特に印象に残ったことなど自由なご意見ををお願いします。

・小学生の報告

- ・外来魚のこと。ゴミのこと。一人一人がほんの少しの「我慢」をすることによって、もっと良い世界になると思う。川から自然から恩恵を受けているのに、その恩をアダで返すことはしてはいけない。
- ・子供もしっかり意見を持って発表していたことが良かった。もっとたくさん人が来たらいいのに・・・。
- ・堺区に大和川の浚渫土砂を入れて砂浜をつくれれば、ゴミを簡単に集めることができ、アユの幼稚仔の成育場になる。
- ・ESDの観点からも、堺市立浅香山小の児童の発表がすばらしかった。
- ・チラシから各プログラムの時間割がわかりづらかったので、改善して頂きたいです。
- ・それぞれに興味深い内容で良かったです。
- ・生物展示のコーナーでウナギの稚魚を見れてよかった。
- ・基調講演、楽しく興味深く聞けました。子供達も水環境、生き物や水質に対してしっかり取り組んでいるのに感心しました。
- ・ゴミと外来魚についての考えなど。
- ・ゴミをなくすためにすごく多くに人が活動しているということが印象に残った。
- ・ダムのゴミの流木の処理 ・昔の大和川 ・清掃活動の報告
- ・これだけたくさんの方が関わっていることを知り、驚きました。川をきれいにするゴミについてよく分かりました。あと少し望むことは、関わっている人や地元の人にもっと川以外の河川周りの生き物、昆虫や植物、野鳥などの自然について、生物多様性についてや、外来稚駆や絶滅危惧種についてもっと知ってもらえるようにしたいです。
- ・小学生、高校生、大学生を含めた発表が新鮮で良かったです。
- ・意見交換の時間がもう少し長い方が参加者の声もきけていいのではないかと。
- ・司会はベルを鳴らすべきである。
- ・これだけ多くのパネラーに発表してもらおうのであれば、2時間が2時間半の時間が必要である。この時間では意見交換ができない。
- ・大和川の水に限った方がよい。基調講演で、人を選ぶときは時間を守る人を選ぶべきである。講演者は時間を守らないとプロと言えない。(金井さんの話が長いと、大和川でなく淀川の話である)。花田先生の話は良かった。基調講演は1人で良い。もっと企画の時に考えるべきである。
- ・金井さんは30分で花田先生は15分であったが、基調講演は30分の時間を与え、1人でよい。コーディネーターが基調講演をする必要はない。
- ・90分の時間で活動報告、意見交換の人が多すぎる。(企画が悪い)
- ・報告もの、小学生、高校生、大学生の発表は短くまとめられて良かった。大和川事務所長も短くて良かった。
- ・亀井先生のウナギの話は良かったが、澤井先生の話はなかつてもよかったのではないかと思いましたが、短かったのでOKです。